

平成19年度 施策評価表

所属 05040000

地域振興部 地域振興課

施策	1757 国際交流					
区分						
対象	区民 427,799人 外国人区民 12,143人 民間国際交流団体 10団体					
施策意図	異なる文化を理解し、世界に開かれた地域社会となっている					
現状と課題	外国人区民は年々増えつつあるが、文化や習慣の違いから地域の中でトラブルや偏見にあうことも少なくない。また、行政サービス等の情報も十分には伝えられていない。友好都市をはじめとする交流事業やボランティア・民間国際交流団体への支援など、区民の自主的な活動を軸に、区と区民が協働して国際交流を進めていく必要がある。					
成果指標	1：外国人と交流を持ったことのある区民の割合（マーケティング調査）					
目標達成状況		平成17年度	平成18年度	平成19年度		
	成果指標1 [%]	予定	8.40	9.10	9.70	
		実績	7.80	8.10		
	成果指標2 []	予定				
		実績				
	成果指標3 []	予定				
		実績				
	トータルコスト (千円)	予定		2,518	41,103	
		実績	24,083	25,084		
	施策の位置付け	区の関与度合	区と住民等との協働。外国人生活相談などプライバシー確保が必要な事業や、友好都市と本区の行政が相互に行う事業も含まれるため、区中心となる事業もある。			
区民ニーズへの貢献		大きい。本施策を進めることで日本人区民と外国人区民の相互理解が深まり、地域で共生することができるため貢献度は高い。また、地域の安定にも寄与することができる。				
成果向上の必要性		向上必要。日本人・外国人が共に住みやすい地域としていくため、又、青少年の国際的視野を養うため、お互いの文化や習慣をより一層理解できる事業展開に努める必要がある。				
成果向上の容易性		容易ではない。国際交流事業に継続して携わってもらうことができるよう参加機会を多く提供すること、またより多くの方に関心を持ってもらえるよう事業を工夫する。				
位置付け総合評価	継続。 友好都市をはじめとする諸外国との交流事業や、各種国際交流ボランティア支援など事業を通じてお互いの国の文化や習慣を理解しあうことは、必要である。 また、友好都市間の事業により、継続的に行われてきた青少年交流事業は、国際的な視野を持ち地域で活動する人材を育成すると同時に、国際平和や人権について考える機会を提供するものとなっている。このため、継続して取り組むべきである。					
施策目的達成のための事務事業	事業コード	名 称		トータルコスト(千円)	総合評価	
	175702	外国人生活相談		2,264	5	
	175703	多文化共生プロジェクト事業		22,820	5	

コスト分析表

年 度 平成19年度

所 属 05040000

施 策 1757

地域振興部 地域振興課

国際交流

期 間 平成17年度 ~ 平成19年度

(単位：千円)

		NO	平成17年度	平成18年度	平成19年度			
予 定	財源内訳	国庫支出金	(1)		0	0		
		都道府県支出金	(2)		0	0		
		地方債	(3)		0	0		
		その他	(4)		0	0		
		一般財源	(5)		2,473	40,403		
	直接費	事業費	(6)		2,038	31,803		
	職員人件費	人件費	(7)		435	8,600		
		再雇用職員分	(8)		0	0		
		(職員数：賦課)	(9)		0.05	1.00		
		(職員数：配賦)	(10)					
		職員数合計(9)+(10)	(11)		0.05	1.00		
	調整額	間接費	(12)		0	0		
		(加算)減価償却費	(13)		0	0		
		(加算)金利	(14)		0	0		
		(加算)退職給与引当	(15)		45	700		
		(控除)コスト対象外	(16)		0	0		
		(控除)雑収入	(17)		0	0		
		調整額計 (13)+(14)+(15)-(16)-(17)	(18)		45	700		
		トータルコスト (6)+(7)+(8)+(12)+(18)	(19)		2,518	41,103		
実 績	財源内訳	国庫支出金	(20)	0	0			
		都道府県支出金	(21)	0	0			
		地方債	(22)	0	0			
		その他	(23)	0	740			
		一般財源	(24)	15,589	23,644			
	直接費	事業費	(25)	15,174	16,084			
	職員人件費	人件費	(26)	415	8,300			
		再雇用職員分	(27)	0	0			
		(職員数：賦課)	(28)	0.05	1.00			
		(職員数：配賦)	(29)					
		職員数合計(28)+(29)	(30)	0.05	1.00			
	調整額	間接費	(31)	8,449	0			
		(加算)減価償却費	(32)	0	0			
		(加算)金利	(33)	0	0			
		(加算)退職給与引当	(34)	45	700			
		(控除)コスト対象外	(35)	0	0			
		(控除)雑収入	(36)	0	0			
		調整額計 (32)+(33)+(34)-(35)-(36)	(37)	45	700			
		トータルコスト (25)+(26)+(27)+(31)+(37)	(38)	24,083	25,084			

施策名	国際交流
-----	------

担当課： 地域振興課

施策の達成状況

【達成度評価】

施策評価における成果指標は予定値には満たなかったものの前年度と比較して上がっている。また、事務事業評価の成果指標である「交流の担い手数」については、ほぼ目標値を達成している。
国際交流事業の実施にあたっては、より幅広く多くの区民に参加していただけるよう周知方法などを検討していく。

構成事務事業の次年度方向性

【次年度方向性の考え方】

文化施設指定管理者定期情報紙「ミル」（奇数月5日発行、区内各戸配布）による周知のほか、関係機関の協力を得ながら事業対象者に広く周知できるようにする。